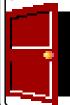
令和 5 年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く!

N o 99

桑村小学校令和6年3月1日 文責 校長 渡邊 衛

『読書活動への扉を開く』最終号を迎えるにあたり!! 〜メッセージの作成と提出のお願い〜

令和5年度の読書通信『読書活動への扉を開く』が、ついに100号を迎えることとなります。これまでたくさんの応援をありがとうございました。これを機会にペンを置くこととします。

とします。 思い起こせば、令和5年4月10日に、第1号を刊行しました。内容は、『感受性』と『感性』の違いについてです。これが、本校教育活動の柱である学校教育目標といかにつながるのかを記述しました。

あれから11ヶ月、100号まで積み重ねることができました。昨年度の読書通信は、57号でしたので、よくぞここまで刊行したものだと思います。

この読書通信は、学校と家庭との双方向的な関係性を築き、協働で読書活動を推進することをねらいとしてきました。これまで、たくさんのメッセージをお届けくださりありがとうございました。

とうございました。 とうございました。 ここで最後のお願いです!忙しい保護者の皆様方ですので、できる範囲で協力いただけ たら嬉しいです。この読書通信を終えるにあたり、今年度の取組だけでもいいですし、昨

年度と合わせた2年間の取組についてでもいいです。校 長や学校のこと等桑村小学校の読書活動の取組に対して、 ご感想やご意見等をお寄せいただけたら幸せに思います。

次回の最終号(100号)で皆様からいただいた感想や意見 を共有して、令和5年度の読書通信『読書活動への扉を 開く』を終えたいと思います。

提出方法は、この通信を切り取ったものを担任に提出していただくか、ホームページにあるメールの欄に提出いただくかの方法で、8日(金)までにお願いします。どうかよろしくお願いします。(※11日(月)に皆様方の協力のもと、100号を発行したいと計画しています)



【読書を楽しむくわにんじんと一緒に】